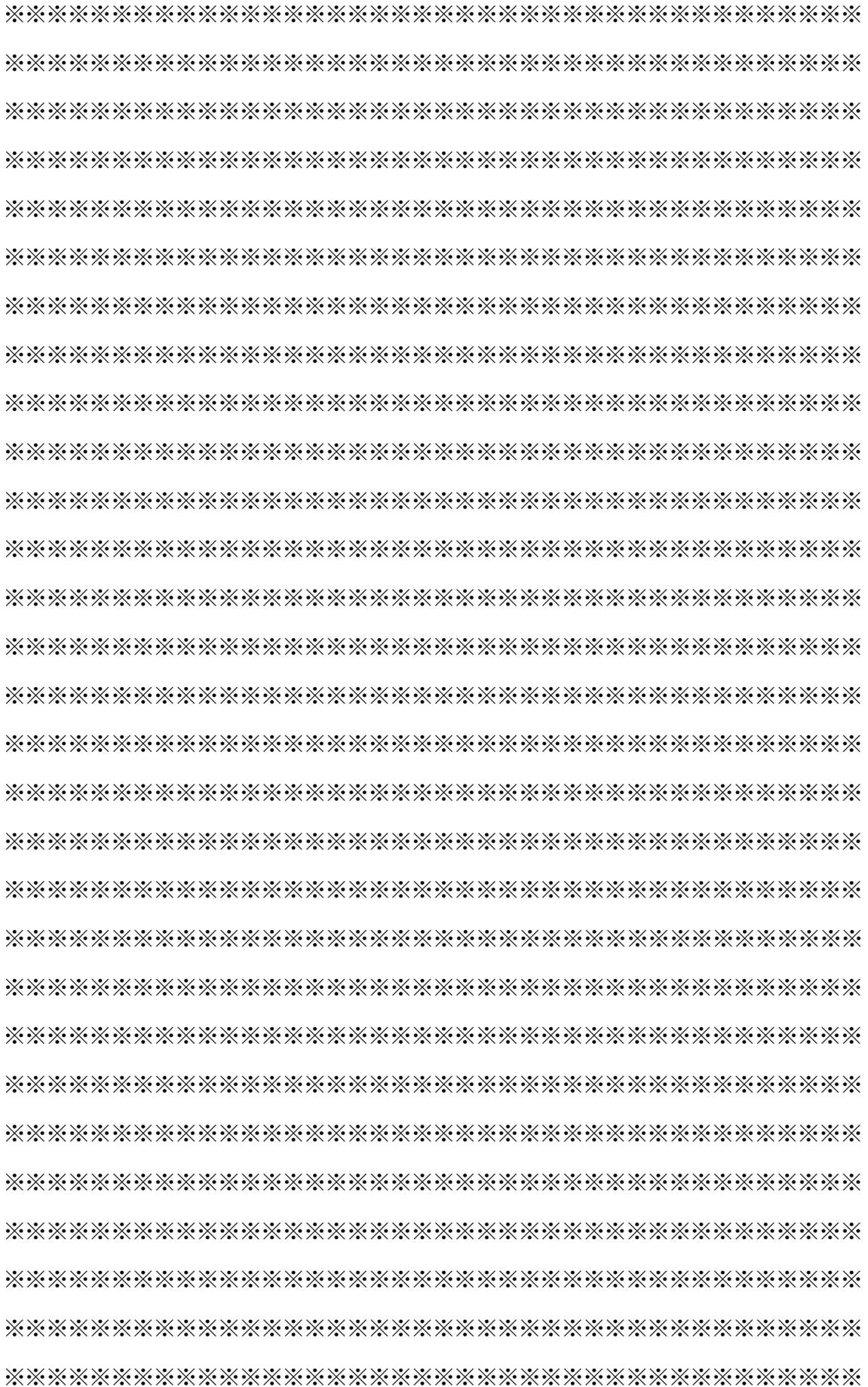


令和7年度  
三重県ふぐ処理者試験  
(第2回)

【注意事項】

- 1 試験時間は35分です。
- 2 開始の合図があるまで、この問題は開かないでください。
- 3 解答用紙の所定の欄に、受験番号と氏名を正しく記入してください。
- 4 解答は必ず解答用紙に記入してください。
- 5 原則、途中退室は認めません。
- 6 携帯電話、スマートフォン等の電源は切ってください。
- 7 通信機能のある腕時計の持ち込みは認めません。
- 8 質問がある時は、その場で手をあげてください。  
(問題の内容に関する質問にはお答えできません。)
- 9 試験終了後、解答用紙を机上に伏せてください。
- 10 試験終了後、試験問題は持ち帰っていただいて結構です。



**A 三肢択一方式の問題です。該当するものを一つ選び、その番号を解答用紙に記入してください。(各3点)**

1 次のうち、三重県食品衛生法施行条例に基づき、知事がふぐ処理者免許を取り消すことができる場合として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) その責めに帰すべき事由により、ふぐ処理に関し食中毒その他衛生上大な事故を発生させたとき。
- (2) ふぐ処理を5年間行わなかったとき。
- (3) 三重県ふぐ取扱者追加講習を受講しなかったとき。

2 次のうち、三重県食品衛生法施行条例に基づく、ふぐを処理する施設の基準として、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 除去した卵巣、肝臓等の有毒な部位の保管をするため、施錠できる容器等を備えること。
- (2) ふぐを処理するための専用の器具を備えること。
- (3) ふぐを凍結する場合にあっては、ふぐを $-60^{\circ}\text{C}$ 以下で急速に凍結できる機能を備える冷凍設備を設けること。

3 次のふぐ毒(テトロドトキシン)に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 紫外線で分解することができる。
- (2)  $85^{\circ}\text{C}$ で2時間加熱すると無毒化することができる。
- (3) 純粋なふぐ毒は、粉末又は結晶で無味、無臭である。

4 次の鑑別における特徴等に該当するふぐを1つ選びなさい。

全長：35cmになる中型種

毒性：精巣は無毒だが、筋肉及び皮は有毒である

特徴：体表には小棘（トゲ）はない。目の下は淡色で、暗色の斑紋が散在する。臀ヒレは白い。

- (1) マフグ
- (2) ショウサイフグ
- (3) コモンフグ

5 次の長期間塩蔵処理することにより人の健康を損なうおそれがないと認められるふぐの卵巣及び皮の塩蔵処理における留意事項に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 原料であるふぐの卵巣及び皮が未処理のまま処理施設以外へ搬送されることがないように管理を十分行うこと。
- (2) 塩蔵は十分行うこととし、卵巣にあっては1年以上、皮にあっては3月以上行うこと。
- (3) ロットごとに製品の毒性検査を行い、その毒力がおおむね10MU/gを超えないことを確認すること。

6 次のドクサバフグに関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 背面には小棘（トゲ）があるが、背ヒレには達しない。
- (2) 尾ヒレの切れ込みは浅く、上下の末端はあざやかな乳白色である。
- (3) 魚体全てが有毒なふぐであり、可食部位はない。

7 次のふぐ及びふぐ加工品の表示に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 未処理のふぐを仕入れ、不可食部位の除去を行ったふぐは、全て「加工食品」に該当するため、加工食品の表示基準が適用される。
- (2) 有明海で漁獲された「ナシフグ」の切り身を容器包装に入れて販売する場合は、漁獲水域名の表示が必要である。
- (3) 容器包装に入れられたふぐ加工品である「ふぐ一夜干し」には、加工年月日等ロットが特定できるものの表示は必要ない。

8 次の食中毒に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) ふぐによる食中毒の症状の発現は、喫食後12時間から24時間であることが多い。
- (2) ヒスタミンによる食中毒の症状の発現は、喫食から1時間以内であることが多い。
- (3) 急性胃アニサキス症の症状の発現は、喫食後24時間から48時間であることが多い。

9 次のふぐの形態的特徴に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 口は小さく、上顎と下顎に、癒合した<sup>じょうがく</sup> <sup>かがく</sup> <sup>ゆ</sup> <sup>くちばし</sup> 嘴状の歯がそれぞれ4枚ずつあるが退化してものを噛むことはできなくなっている。
- (2) 胃部に膨張囊<sup>のう</sup>と呼ばれる特殊な袋を持ち、口から水や空気を飲み込んで、腹を膨らませることができる。
- (3) <sup>うるこ</sup> 鱗はないか、あっても小棘（トゲ）に変形している。

10 次の食品取扱いにおける一般的な衛生管理に関する記述のうち、適切でないものを1つ選びなさい。

- (1) 食品取扱者は、衛生的な作業着、帽子、マスク等を着用し、指輪などの装飾品は外して調理を行う。
- (2) 調理開始前やトイレの後、廃棄物を処理した後には手を洗う。
- (3) 洗剤や消毒剤は、必要時すぐ使用できるようにするため、使用頻度が高い調味料等の食品と同じ場所に保管しておく。

**B 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入してください。(各2点)**

- 1 シロサバフグは無毒とされているため、肝臓を食用とすることが認められている。
- 2 一般消費者に有毒部位を除去していないふぐを食用として販売することは、食品衛生法第6条第2号の違反になる。
- 3 日本への輸入が認められているふぐは、種類及び漁獲海域が限定されている。
- 4 食中毒の病因物質となる寄生虫のうち、クドア・セプテンブクタータはヒラメに寄生することが知られている。
- 5 精巣と卵巣の両方をもつふぐを両性ふぐといい、精巣・卵巣ともに食用は禁止されている。
- 6 卵巣はメスの生殖器で真子（まこ）と呼ばれ、白色で毛細血管が少ない。
- 7 カラスは、腹面に小棘（トゲ）はなく、体背面は一様に黒い、全長50cmまでの中型種であり、トラフグと異なり、臀ヒレが白色である。
- 8 テトロドトキシンは、ふぐだけでなくヒトデなど多くの生物に分布していることが知られている。

- 9 ハコフグは、全長60cm以上になる大型種であり、甲らに小棘（トゲ）がある。
- 10 令和6年に全国で発生した食中毒のうち、患者数が最も多かった病因物質はノロウイルスである。
- 11 ふぐ毒は免疫性があるため、免疫血清で治療することができる。
- 12 ふぐ毒は個体差があるため、同じ海域で同じ時期に漁獲されても同じ毒力とは限らない。
- 13 ふぐの生殖器は、一般的に未発達な段階のほうが卵巣と精巣の鑑別が容易である。
- 14 三重県では、魚介類販売業の許可がある施設でふぐの処理を行う場合、ふぐ処理者が常勤であればふぐを処理する営業施設の届出は必要ない。
- 15 雑種ふぐは、その両親種の片方が判別できれば、もう片方の種が同定できなくとも食用として販売しても問題ない。
- 16 ふぐ加工品の表示は、原材料となるふぐの種類は標準和名で表示する。
- 17 魚の温度を10℃で管理すれば、長期間保存してもヒスタミンの量が増えることはない。

- 18 ふぐの中毒症状は臨床的に4段階に分けられ、第1段階では口唇部や指先にしびれなどの症状が現れる。
- 19 ノロウイルスによる食中毒は、1年を通して発生するが、11月くらいから増加し、12月から翌年1月にピークになることが多い。
- 20 ふぐの肝臓は、産卵期の精巣や卵巣を除くと、最も大きな臓器である。

C 次の表に示す種類(種名)のふぐの部位について、可食部位には○を、不可食部位には×を解答用紙に記入してください。(各完答3点)

種 類 (種 名)		部 位		
		筋 肉	皮	精 巢
(例)	ゴマフグ	○	×	○
1	トラフグ			
2	ハリセンボン			
3	サンサイフグ			
4	クサフグ			
5	ヒガンフグ			
6	アカメフグ			
7	シマフグ			
8	ハコフグ			
9	クロサバフグ			
10	メフグ			

\* この表に示す種類(種名)は、厚生省通知(昭和58年12月2日環乳第59号「フグの衛生確保について」)に基づき、日本の沿岸域、日本海、渤海、黄海及び東シナ海で漁獲されるふぐとする。なお、岩手県越喜来湾及び釜石湾並びに宮城県雄勝湾で漁獲されるコモンフグ及びヒガンフグは除く。

令和7年度三重県ふぐ処理者試験（第2回）

解答用紙

受験番号	氏名

A.

1	1
2	3
3	3
4	※
5	2
6	3
7	2
8	2
9	1
10	3

(各3点)

B.

1	×	11	×
2	○	12	○
3	○	13	×
4	○	14	×
5	○	15	×
6	×	16	○
7	×	17	×
8	○	18	○
9	×	19	○
10	○	20	○

(各2点)

C.

	種類（種名）	筋肉	皮	精巢
1	トラフグ	○	○	○
2	ハリセンボン	○	○	○
3	サンサイフグ	○	×	×
4	クサフグ	○	×	×
5	ヒガンフグ	○	×	×
6	アカメフグ	○	×	○
7	シマフグ	○	○	○
8	ハコフグ	○	×	○
9	クロサバフグ	○	○	○
10	メフグ	○	×	○

(各完答3点)

※設問A問4は不適切な問題として全員正解としました。